

第4学年外国語活動学習指導案

日 時：令和4年11月24日公開授業2

場 所：教室

対象学級：4年1組 29名

指導者：松島元樹

1 単元（題材）名

Unit 7 「What do you want?」(Let's Try! 2 4年)

ほしいものは何かな？

2 内容のまとめり

第4学年

- 1 話すこと [やり取り] ウ
- 2 話すこと [発表] イ

3 単元の目標

自分のオリジナルメニューを作るために、欲しい食材などを尋ねたり要求したりすることができる。また、相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介することができる。

4 単元について

(1) 児童について

ア これまで、「Do you have a pen?」のような、学校で使う物や持ち物をたずねたり答えたりするやりとりの学習を経て、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表する学習を行ってきた。

イ 前単元「Do you have a pen?」において、ロイロノートを使用し会話の練習をしたり、発表の様子を録画したりする学習経験がある。

ウ 友達とグループやペアになり、互いに簡単な英語でやり取りを行う力が身に付いてきている。

(2) 教材について

ア 食材は、毎日の食事で口にしたり、普段からよく目にしたりするものなので、多くの児童にとって興味を持たせやすい題材である。児童は、実際によく食べている食材を英語でどういうのかを知ることで、英語をより身近に感じることができる。また、本単元では、何往復かのやり取りを経験し、言葉が通じ合うことの楽しさを十分に感じさせるために、児童がそれまでに慣れ親しんだ語彙や表現を使って、児童同士が2往復以上のやり取りをする活動を設定する。

イ 本教材は、贈る誰かの好みを考え、その人に喜んでもらえるピザを作るという相手意識と目的意識のある場面設定がしやすく、意欲をもって最後まで活動できる教材である。

ウ 前単元では、「Do you have ~?」「I have ~.」を学習している。What do you want? I want ~, please. といった新しい表現だけではなく、既習表現も取り入れながら、楽しくやり取りができる教材であると考える。

(3) 指導について

ア 本単元における言語活動の特徴など

外国語の言語活動として、食材の言い方や欲しい物を尋ねたり答えたりする言い方を理解し、「やりとり」を行ったり、発表したりできるようにさせたい。

<言語材料>

- ・ What do you want? ・ I want (potatoes) ~ , please. ・ How many? ・ (Two), please.
- ・ Thank you. ・ 果物・野菜(vegetable, potato, cabbage, corn, cherry), 飲食物(sausage)
- ・ What's this? ・ It's (a fruit). ・ Do you have (a pen)? ・ Do you like (blue)?
- ・ Yes, I do. / No, I don't. ・ I [have / don't have] (a pen). ・ 果物・野菜, 飲食物, 数(1~60)

イ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫など

「主体的な学び」を実現するために、本单元では「誰かのためにオリジナルのパフェやピザを作る。」ことを考える。誰に食べさせるか、どんな食材を選ぶか、相手意識と目的意識をもって取り組ませたい。

「深い学び」では、オリジナルパフェやピザを伝えるために何度も繰り返して必要な単語や会話を積み重ね、相手に伝えられる楽しさや、伝えられたという喜びにつなげていきたい。

ウ 研究の手立てとのかかわり

電子黒板にデジタル教科書を投影し、視覚化する。また、お店屋さんごっこの様子を動画で撮り、やり取りの技能のレベルアップを図る。さらに、自分の作ったオリジナルパフェやピザを記録に残し、発表時に活用することで、視覚化・共有化を図る。

5 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	<p><知識> 食材を表す語や, What do you want? I want ~. の表現について理解している。</p> <p><技能> オリジナルメニューを作るために, 食材を表す語や, What do you want? I want ~.を用いて, 欲しい食材を尋ねたり伝えたりする技能を身に付けている。</p>		
話すこと [発表]	<p><知識> 食材を表す語や, What do you want? I want ~. の表現について理解している。</p> <p><技能> オリジナルメニューを紹介するために, 食材を表す語や, I have ~.を用いて, できあがったピザを伝える技能を身に付けている。</p>	相手に自分の作ったパフェやピザのことをよく知ってもらうために, パフェやピザの食材について自分の気持ちや考えを含めて話している。	相手に自分の作ったパフェやピザのことをよく知ってもらうために, パフェやピザの食材について自分の気持ちや考えを含めて話そうとしている。

6 指導と評価の計画（5時間）

時	目標◆・活動○	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	評価規準〈評価方法〉
1	◆世界の市場の様子を知ったり,食材の言い方や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に出会う。 ○Let's Sing ABC song ○ポインティングゲーム ○Let's Watch and Think ICT (視覚化・焦点化)				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
2	◆食材の言い方や,欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ ○Let's Chant What do you want? ○マッチングゲーム ○ラッキーゲーム ○Let's Listen1 ICT (視覚化・焦点化)				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	◆パフェの具材で欲しいものについて尋ねたり答えたりする。また,完成したパフェを発表する。 ○Let's Chant What do you want? ○Activity オリジナルパフェを作ろう。 ○作ったパフェを発表しよう。 ICT (視覚化・焦点化)	や	発		【「話すこと [やり取り]」の 記録に残す評価 ◎欲しい物を尋ねたり答えたりして 伝え合っている。 〈行動観察・振り返りカード点検〉
4 本 時	◆ピザの具材で欲しいものについて訪ねたり答えたりする。 ○Let's chant What do you want? ○みんなが欲しい具材を考えよう。 ○オリジナルピザを作ろう。 ICT (視覚化・焦点化)	や			【「話すこと [やり取り]」の 記録に残す評価 ◎欲しい物を尋ねたり答えたりして 伝え合っている。 〈行動観察・振り返りカード点検〉
5	◆オリジナルピザを作り、ピザの具材について自分の気持ちや考えを含めて発表する。 ○Let's chant What do you want? ○作ったピザを紹介しよう。 ICT (視覚化・焦点化)	発	発	発	【「話すこと [発表]」の 記録に残す評価 ◎相手に自分の作ったピザのことを よく知ってもらうために,ピザの具 材について自分の気持ちや考えを 含めて発表する。

7 本時の指導（4時間目／全5時間）

(1) 目標

オリジナルピザを作ろう。

(2) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点（◇評価）
導入	<p>1 挨拶</p> <p>Let's start English class. Hollo, everyone. How are you? How's the weather? What day is it</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スムーズな挨拶ができるように、黒板に表記したり事前に練習をしたりする。
7分	<p>2 Let's Chant</p> <p>What do you want?</p> <p>3 Let' Listen</p> <p>野菜・果物についての音源を聞き,缶詰のイラストと文字を線で結ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞かせる前に,イラストの缶詰の野菜や果物が何かを児童と確認する。
	<p>4 課題確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>誰かのためにオリジナルピザを作ろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容とゴールの見通しを持つ。
展開	<p>5 課題解決</p> <p>(1) 教師のオリジナルピザの紹介を聞き,誰かのためにオリジナルピザを作ることを知る。</p> <p>(2) どんなピザの注文があるか知る。</p> <p>(3) 誰のピザを作るかくじ引きをする。</p> <p>(4) ピザに使う具材を決める。 (4種類×3つ)</p> <p>(5) 教師とALTのデモンストレーションを見て買い物の仕方を知る。</p> <p>(6) ペアでお店屋さんごっこをして具材を集める。</p> <p style="text-align: center;">ICT (視覚化・共有化)</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>A 先生→パワーが出そうなピザ</p> <p>B 先生→栄養バランスのあるヘルシーなピザ</p> <p>C 先生→見た目が美しいカラフルなピザ</p> <p>D 先生→ボリュームたっぷりのピザ</p> <p>E 先生→ハーフ&ハーフ</p> <p>F 先生→チキンが入っているピザ</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的にどんな具を使ってピザにするのか,ペアで相談し決める。 ・教師とALTがお客さんとお店屋さんに分かれてデモンストレーションを行い,やりとりのイメージを持つ。 <p>◇【知・技】話すこと [やり取り]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材を表す語や, What do you want? I want ~.を用いて,欲しい食材を尋ねたり伝えたりする技能を身に付けている。 <p>[書き込み・ロイロノート]</p>
33分		
終	<p>5 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の英語を使おうとする態度についてよかったと

末		ころを称賛する。
5分	6 次時の予告	・次の学習の見通しを持つ。

(3) 板書計画及び電子黒板などの計画

ア 板書

Unit7 What do you want?

オリジナルピザを作る計画を立てよう。

11/24 Thursday

<学習内容>

イ 電子黒板

